

山梨

てて
Teku-Teku
くく

『山梨てくてく』は
歩く速さでじっくりと

山梨の魅力を紹介していきます。

日本に古くから根付いていた鹿革の加工品。

それが山梨の職人たちの創意工夫と豊かな感性によって、

江戸時代には『印伝』という

一つのブランドとして花開いていきました。

今回は『印伝』の歴史と、職人の技と誇りに触れながら、

甲府のまちを中心に『てくてく』。

こんな山梨があったんだ、と思える発見や感動を

見つけていただけたらと思います。



CONTENTS

VOL. 10

特集 |

伝統と革新が織りなす
美しき印伝

03 印伝の歴史

08 印伝を世界へ。

老舗が守る伝統と、挑み続ける革新

10 印伝は誇り。

新しい印伝を探索する
若き伝統工芸士の挑戦

「てくてく」食

12 地元産の食材と、印伝風の化粧箱。

山梨の歴史文化を兼ね備えた銘菓。

「てくてく」住

14 地元の天然素材から生まれる
革小物の世界

「てくてく」甲斐の図

16 金手駅